

シヨパンコンクールさながらの舞台で、
牛田智大が弾く！

【指揮】
アンナ・スウコフスカー・ミゴン

【ピアノ】
牛田智大 ともはる

ワルシャワ国立
フィルハーモニー管弦楽団
大阪公演 *Warsaw Philharmonic Orchestra*

The Symphony Hall プラチナコンサート
世界の巨匠とともに 2025



【管弦楽】ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

シヨパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11 ドヴォルザーク：交響曲 第9番 ホ短調 op.95 「新世界より」

2025 **8.30** (土) 14:00開演 (13:00開場)
S 16,500円 A 13,200円 B 11,000円 C 9,900円 (全席指定・税込)

ザ・シンフォニーホール

主催：ザ・シンフォニーホール

〈ご予約・お問合せ〉ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonihall.jp>

プレイガイド

- e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonihall> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonihall> [Lコード:56055]
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonihall/> [Pコード:282-776]

公演の
詳細については
こちら▶▶▶



「世界の巨匠とともに」シリーズ
全3公演セット券もございます。
詳しくは専用サイトでご確認ください。



*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

ザ・シンフォニーホールのプラチナコンサート「世界の巨匠とともに2025」のシリーズ第1弾を飾るのは、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団だ。1901年から活動を始めたポーランド最高峰のオーケストラで、ショパン国際ピアノコンクールではファイナリストと共演を続けてきた。おそらく、世界で最もショパンを演奏し、ショパンを知り尽くしたこのオーケストラが、ザ・シンフォニーホールで彼の《ピアノ協奏曲 第1番》を演奏する。共演するのは、牛田智大。先ごろのリーズ国際ピアノコンクールで、世界中から圧倒的な支持を得てメディチ賞を受賞したのは記憶に新しい。彼が初めてショパンのピアノ協奏曲を本番で演奏したのは、小学5年生のころ。ショパンを愛奏してきた牛田と、作曲家の祖国ポーランドのオーケストラとの共演は、世界中のピアノ・ファンの注目するところだろう。近年、優れた指揮者がポーランドから多く輩出されている。そのひとり、気鋭の女流指揮者アンナ・スウコフスカ・ミゴンの初来日公演でもある。「ピアノの詩人」20歳の傑作と名曲中の名曲「新世界より」を、彼女はどのように聴かせてくれるだろうか。

道下京子

〈指揮〉アンナ・スウコフスカ・ミゴン Anna Sulikowska-Migon, conductor

ポーランドのクラクフ生まれ。2022年ラ・マエストラ国際指揮者コンクール優勝。以来、ワルシャワ・フィルをはじめとするポーランドの主要オーケストラと定期的に共演。2023年グシュタート音楽祭指揮者アカデミーにてネーメ・ヤルヴィ賞を受賞。2022～2024タキ・オルソップ指揮者フェローシップ受賞。2024年1月にはフィラデルフィア管にデビューし、評論家の絶賛を浴びた。2024/25年シーズンは、ベルン市立劇場で『エフゲニー・オネーギン』の新演出12公演を指揮するほか、ヤナーチェク・フィルハーモニー管、アルスター管など次々とデビューを重ねる。これまでに、ベルリン・ドイツ響、ポーランド放送響、バリ室内管、ニース・フィルハーモニー、ドレスデン・フィル、オタワ・ナショナル・アーツ・センター管等と共演。今回が初来日となる。



© Joanna Gatuszka (表裏とも)

〈ピアノ〉牛田智大 Tomoharu Ushida, piano

2012年、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞。同年3月、ユニバーサル ミュージックよりCDデビュー。これまでに、ベスト盤を含む計9枚のCDをリリース。リリースしたCDは、2015年「愛の喜び」以降、続けてレコード芸術特選盤に選ばれている。これまでに国内外の著名指揮者やオーケストラと共演を重ね、全国各地の演奏会で活躍。2024年1月には、トマーシュ・ブラウネル指揮ブラハ交響楽団日本公演に出演。2018年第10回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、併せて聴衆賞およびワルシャワ市長賞を受賞。2019年3月出光音楽賞。2024年リーズ国際ピアノ・コンクール聴衆賞。ローム ミュージック ファンデーション 2023年度奨学生。江副記念リクルート財団第53回奨学生。



© Ariga Terasawa (表裏とも)

〈管弦楽〉ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 Warsaw Philharmonic Orchestra

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団は、1901年新たに建設されたフィルハーモニーホールの柿落しとして最初の公演を行った。指揮は楽団の共同創設者・初代音楽監督兼常任指揮者のエミール・ムリナルスキ、ピアノ独奏はイグナツィ・ヤン・パデレフスキであった。第一次世界大戦前から第二次世界大戦までの間に、ポーランドのみならず、ヨーロッパの音楽界においても主要な団体のひとつとなっていた。第二次世界大戦直後、本拠地フィルハーモニーホールが再建され、楽団には国立管弦楽団の称号が与えられた。これまでにヴィトルド・ロヴィツキ、ボーダン・ヴォディチコ、カジミエシュ・コルト、アントニ・ヴィット、ヤツェク・カスプシク、アンドレイ・ボレイコが芸術監督を務めた。今日、ワルシャワ・フィルは世界的人気と高い評価を確立。ショパン国際ピアノコンクールや「ワルシャワの秋」現代音楽祭でも定期的に演奏を続けている。



© Grzegorz Mart (表裏とも)

TheSymphonyHall

。プラチナコンサート。

世界の巨匠とともに 2025

プラチナセット券

63,800円

全席指定 税込
全3公演通し券

3公演すべて同じお座席でお楽しみいただけます！

Vol.

1

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

2025.8/30(土)14:00開演

【指揮】アンナ・スウコフスカ・ミゴン
【ピアノ】牛田智大

Vol.

2

チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

2025.10/19(日)14:00開演

【指揮】セミヨン・ビシュコフ
【ピアノ】チョ・ソンジン

Vol.

3

五嶋みどり with ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団

2026.3/20(金・祝)14:00開演

【ヴァイオリン】五嶋みどり
【リーダー】ダニエル・ドッズ

ザ・シンフォニーホール

プラチナセット券は、ザ・シンフォニー チケットセンターでのみ
お取り扱いします。他のプレイガイドでの販売はございません。

チケットの詳細は
こちらから

